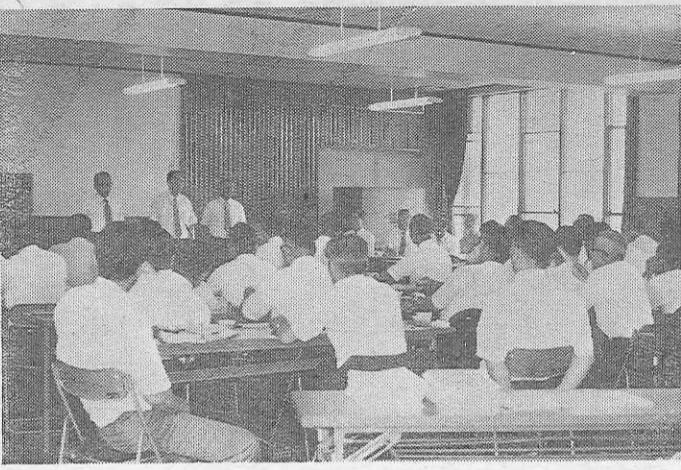


修旅列車を優先運転

関修委運営委で報告



栃木県中学校修旅部会の総会（宇都宮市一条中で）

関東地区中学校修学旅行委員会
（佐藤武男会長）の第十四回
(本年度第三回) 運営委員会は六
月二十日午前十時から東京・新宿の都教育会館で開催、佐藤武男
会長、高田健運営委員長、介川
副運営委員長、吉村良秀、深保四郎、新井正敏、伊藤守、椎原大三郎、吉田四郎、岩崎武夫各連
委員長、高橋義六事務局長の諸氏
が出席した。

佐藤会長から開会の挨拶があつたあと岩崎運営委員は「現在、本年度の修学旅行を実施中だが、問題となった点をあげたい」として次のように述べた。

①六月二十二日の夕方、関東地

方に起きた集中豪雨のため国鉄が

ストップした。たまたま栃木県下

都賀、今市、日光の七校が修旅

が来ていた。事情をきくと、吉洞

かわらず、これらの生徒たちは

三時間遅れで帰ることができた。

行の帰途中であった。国鉄は一般

列車の運行を中止、修学旅行団体

を優先的に輸送してくれた。一般

客は足りぬ状態であったにも

かわらず、これらの生徒たちは

三時間遅れで帰ることができた。

駅が「このよう状態だから、

行の帰途中であった。国鉄は一般

列車の運行を中止、修学旅行団体

を優先的に輸送してくれた。一般